

やなべっ子食堂

4月 三色丼弁当 63食



お天気にも恵まれ、外に出した机で食べている子どもも増えました。向かい合ってニコニコと笑いながら、



会話も弾んでいるようで、会食の楽しさを提供できるといいなと思います。

5月 カレーライス弁当 56食



あいにくのお天気で、岩滑お助け隊の皆さんによる炊き出しが出来ませんでしたので、お野菜いっぱいのカレーを作って、



弁当箱に入れて渡しました。岩滑お助け隊の方が大福を50人分差し入れてくださいました。皆さんとても喜んでいました。

6月 わんこソーメン 44食



そうめんを小さなカップに小分けし、まずは3個からスタート。

3分の時間制限で、おかわりは手を挙げるという方法で始めました。どんどんおかわりをして、そうめんだけでお腹がいっぱいになる子どもいました。ほかに用意したおにぎりや焼き鳥は、

食べたり持ち帰ったりしていました。待ち時間に駄菓子を選んだりしていました。



令和5年(2023)7月

No.96

発行/特定非営利活動法人 りんりん
半田市岩滑高山町5丁目4番地
TEL(0569)21-3646 FAX(0569)32-6623
https://rinrin.or.jp/ E-mail npo@rinrin.or.jp

ありがとうございます

皆さまのあたたかいご支援がりんりんを支えています。

ご寄付ありがとうございます

石坂ハルナ 杉本登喜江 水野由実子 じば工房
日本ガイン清友会 半田商工会議所女性会 岩滑区
Amazon「みんなで応援」プログラム (株)パロー半田店
あい子どもプロジェクト 伊藤 太一 新美恵美子
ファミマフードドライブ フードバンク愛知 地域の方 (敬称略)

令和5年度賛助会員

市川 幸夫 加藤あずさ 川井 淑子 河島 理世 木村 静子
小林 叡子 榊原 幸作 榊原 季子 榊原 初美 榊原 裕子
下村 裕子 杉江 義明 田井謙一郎 寺本由美子 新美恵美子
橋口まり子 福田 悦子 藤本 哲史 藤松 早苗 村上眞喜子
森 邦弘 山田 康恵 (敬称略)

りんりんのできごと

- 5月28日 りんりん総会 57名
- りんごクラブ
 - 4月 駄菓子屋さん・みんなでランチ
 - 5月 駄菓子屋さん
 - 6月 手作りおやつたません・駄菓子屋さん
- ★やなべっ子食堂(子ども食堂毎月第一日曜日)
 - 4月 三色丼弁当 63食
 - 5月 カレーライス弁当 56食
 - 6月 わんこソーメン 44食
- ★やなべ小町(毎月第三土曜日)
 - 4月 神社 de マルシェ in 住吉神社の準備 10名
 - 5月 神社 de マルシェ in 住吉神社 出店 10名
 - 6月 貝殻のような小物入れ 10名



～ヘルパー研修会～

- 4月 からだと心のリフレッシュ ヨガ 30名
- 5月 介護保険制度改正について 今後の動向 32名
- 6月 ACP(アドバンス・ケア・プランニング)について 42名

多世代交流事業

	4月	5月	6月
生き活きサロン	51名	49名	80名
さをり織り	19名	28名	41名
絵手紙	10名	7名	9名

(R5/6月末現在)

会員数

賛助会員	利用会員	協力会員	合計
24名	37名	77名	138名

(R5/3月末現在)

特定非営利活動法人 りんりん



～これからのNPOを考える～

令和5年度総会は、3年ぶりに来賓をお招きして“対面”で無事終えることができました。

来賓は半田市福祉部長の竹部様、市議員3名様そして令和5年度から岩滑区長になられた榊原様をお迎えしてご挨拶をいただきました。榊原区長さんから以前りんりんをご利用されていた方の息子さんと聞き、会場は驚きの声で包まれました。これもご縁と思い今後も地域との関わりを大切にしていきたいと思いました。

6月10日に京都産業大学にて第25回日本NPO学会が開催されました。今回NPOの事業承継をテーマにサポート知多代表理事市野さんといっしょに私も登壇者として参加しました。

社会問題が複雑化・多様化する現代社会において、その解決に向けて主体的に動き社会的サービスを提供するNPOは不可欠な存在であるが、これまで業界を牽引してきた団塊の世代が第一線を退く時期に入り、事業承継問題がクローズアップされるようになりました。2020年に実施されたNPOのアンケート調査に基づき、関西大学 横山恵子教授をモデレーターとし愛知学院大学 津田秀和教授がサポートちたとりんりん2つの事例をまとめ発表。承継した団体で行政職OBへの代表交替や前任者の影響が強い事業所は解散した件数が多いと分析されました。横山教授からはNPO法人ETICの※ティール組織を使用して承継した事案も紹介されました。私自身なじみのない言葉でしたが、法人全体の従業員の年齢が若く、これからの承継の仕方には即しているのか、今後の動向を横山教授も研究されていくそうです。今回私は登壇者として参加しましたが今後、どの様な形で承継をしていくかを考える良い機会になりました。

理事長 渡邊 千恵

※ティール組織 「進化する組織」・個々に意思決定権がある・ビジョンや事業などは「社員の意思」を重視し変化させる・組織の存在目的に合わせ進化し続ける

りんりん、26年間理事を務めてくださった杉江義明様がお亡くなりになりました。いつも明るい笑顔で大きな声でご指導いただいたものです。感謝の気持ちと共に、ご冥福をお祈りいたします。

りんりん総会

5月28日(日)令和5年度りんりん総会が開催された。

まずは渡邊理事長の挨拶。コロナ禍の中であって、りんりんでクラスターを出さずに来られたことは、皆さんのご協力あつてのことと謝意を表した。また、コロナ禍の中での、ヘルパー活動の見直しについて語った。現在では常勤は65歳定年になっているが、これを75歳まで延長したいと。(女性の健康寿命は、75.38歳)

続いて来賓の半田市福祉部長の竹部益世氏、岩滑区長の榊原靖氏、半田市議の渡辺昭司氏、加藤美幸氏、麻生七海氏のご挨拶を頂いた。

中でも、加藤市議の「りんりんは、社歌が無いですよ」のお言葉には会場が沸いた。

総会終了後は勤続20年・10年の方たちの表彰式。皆さん金一封とラベンダーの鉢を抱え、晴れやかな笑顔で並んだ。ラベンダーの花言葉は、「あなたを待っています」と、市川さんが言い添えた。



勤続20年表彰

氏家 裕子 様 (ヘルパー)

夏休みの子育てのお手伝いで保育ルームに仲間入りしてから、いつの間にか20年過ぎていたという感じです。2ヵ月で終わる赤ちゃんのお世話をしたり、年中さんから小学校卒業まで長い期間援助した子どももいます。どの援助も「しあわせ」を感じる大切な時間でした。巡り合えた利用者さんやスタッフの皆さんこれからも、もう少しよろしくお願いします。

新海 充恵 様 (ヘルパー)

りんりんと出会った頃、事務所やデイサービスの場所も今とは違い、その頃を思い出すと懐かしいです。多くの学び、出会いのあつた実りの多い20年でした。沢山の方々に助けていただきながら、色々な経験ができ感謝しております。これからも健康に気をつけ少しでも貢献できるよう努めたいと思います。

末永 広美 様 (ヘルパー)

家の中だけにいてはダメだと思い、友人に誘われて働き始めてから、もう20年。あつという間でした。何もできなかった私を指導し、支えてくれたスタッフの皆さん。振り返ると辛いことや嬉しいこともありました。沢山の利用者さんの言葉や笑顔に癒され、ヘルパーとしてやりがいを感じ仕事を続けることが出来ました。これからも、頑張っ続けていきたいと思ひます。

竹内 明巳 様 (ヘルパー)

“親の介護はあるよね”と友達に誘われヘルパー講習を受け、働き始めあつという間の20年。皆さまに支えて頂き、続けることが出来てとても感謝しております。教えて頂いたことを活かし義母を見送ることが出来ました。この仕事をしていて本当に良かったと実感しました。日々勉強だと思っています。もう少し頑張りたいと思ひます。

寺田 文子 様 (ヘルパー)

ここまで続けてこられたのは皆さんに助けて頂いたおかげです。利用者さんにもいろいろ教えて頂きました。日常の些細な事から「人生の捉え方」のようなことまで、いい刺激をもらっています。家族の協力にも感謝です。毎月の仕事の予定表を延べ240枚も書いたと思うと20年を実感します。これからも元気に楽しく続けられたらと思ひます。

勤続10年表彰

市野美千子 様 (ヘルパー)

初仕事は3歳の男の子。図書館で絵本を読んでからの帰り道、彼が突然青空を指さして「とってー」?? その先にはポッカリ浮かんだお月様。その日読んだ絵本は“パパ、お月様とって!” ああ〜! その時の光景と感動は今でも覚えています。あれから10年。男の子は中学2年生になりました。

たくさんの方々との出会いは大切な宝物です。

小島ひかり 様 (りんごクラブ)

これでいいのかな大丈夫かな、と子どもや保護者への接し方に迷うこともありましたが。卒業卒所した後に遊びや相談に来たり、20歳の節目や、不登校の子も頑張っ来てよと来るたびに、学校とも家庭とも違う安心な居場所を作れたのだなとホッとしていました。子どもたちの成長を近くで見えて一緒に成長できる環境にいられることを嬉しく感謝しています。

森田 達郎 様 (りんごクラブ)

こんなに毎日楽しく仕事ができいいのかな、と過ごしていたら節目の年になっていました。この10年間でりんごクラブは建物が新しくなり、受け入れ児童数が増え、僕自身は若者から中年になり、結婚をし、体も二回り大きくなりました。色々なことが変わり考えたり悩んだりすることは増えましたが、学童保育って面白いという気持ちは少しもすり減っていません。

横山 千恵 様 (サービス提供責任者)

子育てと家庭と仕事とあつという間の10年でした。ヘルパーという仕事にもやりがいを感じています。利用者さんが自宅で安心して楽しい時間を過ごしてもらうのも大事なことを考えています。まだまだ10年。これからいろんな経験を積んで技術面、対応力をつけて頑張ります。

各部門 担当者より

訪問介護・たすけあい

神原 友恵

生活環境が日々変化する中、スムーズに対応できるような体制づくりに努めます。ご利用者やご家族の望まれる生活が送れるように、ヘルパー一同健康に留意して活動していきます。

居宅介護支援

澤田ゆかり

支援を必要としている方が住み慣れた地域で生活を送れるよう、地域の相談窓口としての役割とケアマネジメントの依頼に細やかに応えられるように努めていきます。

障がい支援

二村ひとみ

引き続き感染対策をしながら、ご利用者やご家族の方々に寄り添い“その人らしい”生活をゆつくりていねいに支援させていただきます。スキルアップを図るための外部研修等、積極的に参加しご利用者やご家族を招いての事例検討会を定期的に行い、人材育成に努めます。

デイサービス (5時間)

島 真美子

施設の一部改装により広がった空間を生かし、個別機能訓練やレクリエーションを充実させます。ご利用者ひとり一人の役割や居場所・関係作りが出来るようクラブ活動に挑戦し、自立に向けた支援を目指します。

デイサービス (4時間)

宇佐見千寿

“みんなで元気に長生きしよう”そのために自分で出来ることは自分で行い、ご利用者の自主性を大切に支援していきます。またその中で新しいことに挑戦し、りんりんだからこそできる活動にも取り組んで、チームでご利用者を支えてまいります。

りんごクラブ (放課後児童クラブ)

永島喜美子

4月から新年度が始まりました。子どもたちは喜びや不安など様々な表情を浮かべています。一つ上級生になった子どもたちは新1年生を温かく迎え、一緒に遊んだり部屋を案内したり、1年でこんなに成長するものかと感心させられました。これからも子どもたちや保護者の皆様にとって、より良い学童保育を目指し職員一同力を合わせてまいります。

